新潟大学　初修外国語
令和７年度第１，２ターム開講　グローバル理解科目　内容紹介

申請フォームから履修したい科目を選ぶさいに、紹介文を参考にしてください。
第 3、4 タームに開講する「中国語圏グローバル理解 4」および「中国語圏グローバル理解 12」については、第 3 ターム開始時に各自で履修登録してください。

Ⅰ．中国語

1. 中国語圏グローバル理解 1（日中韓比較文化）

担当：梁 淑珉

東アジア漢字文化圏の日本・中国・韓国についての文化比較を行います。3 つの国における漢字使用状況、挨拶語と常套語、四季の過ごし方、冠婚葬祭と結婚事情、教育制度、大学生の留学と進学、就職事情、ことわざの比較、等を取り上げます。

2. 中国語圏グローバル理解 2（映像で探る中国文化）

担当：姜 傑裕

中国文化について、映像を交えて掘り下げます。中国の概況（地理、人口、民族、言語など）、挨拶表現、食文化、交通事情、余暇の過ごし方、学校生活、社会における人間関係、旅行事情等のトピックについて、キーワードを紹介しながら講義を進めます。

3. 中国語圏グローバル理解 3（多民族国家中国）

担当：斯日 古楞

中国の少数民族事情について紹介します。中国の少数民族の概況、少数民族政策の変遷、ウイグル族・チベット族・モンゴル族の衣食住、内モンゴル自治区の社会状況、少数民族地域における環境問題や学校教育、若者事情等を取り上げます。

4. 中国語圏グローバル理解 4（漢文と中国語）【＊第 3、4 タームに開講します】

担当：田 春娟

孔子や老子、司馬遷、王陽明など中国古代の偉人が残した言葉を紹介しながら、漢文と中国語を比較します。講義では、お茶やお酒にまつわる漢詩、中国の小学校における漢詩の学習状況、天津や新潟にまつわる漢詩についても言及します。

5. 中国語圏グローバル理解 5（中国の生活と経済）

担当：徐 偉

中国における経済事情と社会生活のつながりについて学びます。計画経済、改革開放、さらには外資企業の参入などの経済状況の推移についてキーワードを挙げながら紹介し、それに伴う庶民の生活状況の変化や昨今のネット生活についても紹介します。

6. 中国語圏グローバル理解 6（中国滞在事情）

担当：中村 貴

上海在住日本人社会の形成と発展について取り上げます。幕末、20 世紀初頭、日中戦争期、改革・開放以降、のそれぞれの時期における在住日本人事情を順に概観します。在住者の語りを通じて 2012 年の反日デモや、コロナ禍におけるロックダウンについても学びます。

7. 中国語圏グローバル理解 7（エリアスタディーズ北京）

担当：胡 暁霞

政治と文化の中心として位置付けられる首都北京について多角的に概観します。多数の世界遺産を有する歴史、北方の食文化、地理と気候、風水と建築様式、戸籍制度から見る生活事情、北京語と方言の違い、現代の流行事情をトピックとして取り上げます。

8. 中国語圏グローバル理解 8（エリアスタディーズ上海）

担当：応 雋

経済と金融の中心都市である上海について学びます。上海の概況、上海方言と使用状況、地方劇、料理と点心などの食文化、ファッション事情、建築様式等の視点から、伝統と流行が交差する様を学びます。さらには上海と日本とのつながりについても考察します。

9. 中国語圏グローバル理解 9（エリアスタディーズ東北三省）

担当：肖 航

日本や新潟との関連も深い中国東北地方の三省（遼寧省・吉林省・黒竜江省）について学びます。歴史的な変遷とそこに暮らす人々の風俗習慣、特色ある食文化、方言の特徴を紹介し、東北地方の歴史的・文化的な名所についても紹介します。

10. 中国語圏グローバル理解 10（中国語の基礎知識）

担当：斯日 古楞

中国語の発音と文法について基本的知識を学びます。四つの声調および母音と子音、動詞文や形容詞文などの基本的な文法表現、数の数え方、自分の名前の読み方、自己紹介等を学び、応用した簡単な会話パターンを学びます。

11. 中国語圏グローバル理解 11（中国語の基礎知識）

担当：梁 淑珉

中国語の発音と文法について基本的知識を学びます。四つの声調および母音と子音、動詞文や形容詞文などの基本的な文法表現、数の数え方、自分の名前の読み方、自己紹介等を学び、応用した簡単な会話パターンを学びます。

12. 中国語圏グローバル理解 12（中国語の基礎知識）【＊第 3、4 タームに開講します】

担当：姜 傑裕

中国語の発音と文法について基本的知識を学びます。四つの声調および母音と子音、動詞文や形容詞文などの基本的な文法表現、数の数え方、自分の名前の読み方、自己紹介等を学び、応用した簡単な会話パターンを学びます。